

前半単元は5年までの履修内容

アインストーン理科の特長

1月開始の新6年でも使いやすい

1～2月から新年度が始まる新小学6年講座において、前半に未習事項の単元があったり、6年の内容が混ざっていたりすると、単元やページを行ったり来たり、また扱う問題を取捨選択したりが大変だという声をいただきました。そこで、できる限り低学年で学習した内容からスタートし、後半に行くにつれて高学年の内容になるような単元構成としました。

実験・観察を前半・後半に配置

5年までの内容でできる実験・観察に特化した単元が欲しいという声をいただきました。そこで、5年までの内容で構成した実験・観察に特化した単元を、前半最後の単元8～10に配置しました。そのため、6年内容をまだ学習していない段階でも、実験・観察問題に取り組めます。

総合問題も前半・後半に対応

巻末の総合問題も、①は前半の内容、②は後半の内容に対応しています。最後の総仕上げとして使うこともできますが、前半・後半それぞれの総仕上げとして使うこともできます。

前半

5年までの内容

後半

6年までの内容

前半の内容

後半の内容

単元		学習する学年
1	音	3年
2	物の変化	4年
3	電流	4年
4	水や気体の性質	3・4年
5	天気の変化	4・5年
6	ふりここと力のはたらき	5年
7	電磁石	5年
8	実験・観察の方法①	単元1～7に関連する内容、 および単元1～7で扱っていない 5年までの内容
9	実験・観察からわかること①	
10	実験・観察からわかること②	
11	物の温まり方と燃え方	6年
12	植物の体のつくりとはたらき	5・6年
13	太陽の動きと月の見え方	3・6年
14	大地の変化	4～6年
15	水溶液の性質	5・6年
16	てこのはたらき	6年
17	生き物と環境	6年
18	実験・観察の方法②	単元11～17に関連する内容、 および単元11～17で扱っていない 6年までの内容
19	実験・観察からわかること③	
20	実験・観察からわかること④	
●	総合問題①	単元1～10に関連する内容
●	総合問題②	単元11～20に関連する内容

このような知識ではなく、予想・考察したり、変化の関係や規則性を読み取ったりする実験・観察問題に取り組むことで、本番に役立つ力をさらに伸ばすことができます。

65

適性検査に限らず、全国で出題された高校入試、中学受験などの各種入試を分析すると、どこかの県や学校で出題された問題を参考にしたと思われる科学的に面白い実験・観察やテーマの問題が、その翌年や翌々年、数年後などに、他の場所で出題されることがよくあります。

アインシュタインの練習問題は、そのような面白い入試問題を参考に、近々これはどこかで取り上げられるのではという予想を立て、適性検査の出題傾向に合わせたオリジナル問題に仕上げています。

そのため、過去問演習だけでは対策できない、より本番に向けた対策演習ができます。

[illegible]